

# 大学での「学ぶ力」の伸ばし方

～ 環境と時代の変化に対応し、結果を出し、幸せ感を持てる学び方とは ～

日時 2026年4月24日 (金)

18:00～19:30 対面とオンラインのハイブリッド開催／参加費 無料

19:30～20:30 パーティタイム／参加費 2000円 (学生は無料)

場所 [UECアライアンスセンター1階 100周年記念ホール](#)とオンライン(Zoom)

## 内容

- ▼新年度が始まりました。1年生は待望の大学生活が始まったばかり。3年以上は、進級・留年、就職・院進がリアルになります。そこで今回は4月からの新生活で、小失敗は許容しても大失敗はゴメン、自分の力で世界を良くしたい、と思っている皆さんのためのセッションです。
- ▼社会を見ると、一昨年に登場した生成AIを始めとする情報技術のインパクトがますます強まり、世界中に影響を及ぼしています。ですので情報技術に深く関わる電通大と長野大学の情報科学系学部「共創情報科学部」には社会の期待が集まっています。
- ▼大学に吹いている追い風と自分の強みを活かし、最大限の学びの収穫を得るには、学生はどんな学び方が有効でしょうか？ 学生と教員が自らの経験から「〇〇すると良い」「××してはダメだ」という教訓を共有し、フロアの企業人・学生・大学人を交えてディスカッションします。

## プログラム

18:00～ 18:05 **[開会あいさつ]** (敬称略)

小林 淳一 スーパー連携大学コンソーシアム会長／長野大学長

18:05～ 19:25 **[パネリストとフロアでディスカッション]**

モデレータ：谷口 鴻太 電気通信大学 学域4年 競技プログラミングの経験と教訓を考察、行動に反映。

パネリスト：佐伯 明俊 電気通信大学 学域4年 高校時代、国際ロボコンに入賞。電通大には総合型で入学。

：上林 大也 電気通信大学 学域2年 バドミントンサークルに所属、電通大プログラミング教室で講師。

：松橋 拓人 電気通信大学 共創進化スマート社会実現推進機構 特任助教 学生にPBLの機会を提供する背景

：田中香津生 加速キッチン合同会社代表、早稲田大学理工学術院総合研究所 研究院准教授

素粒子好きの中高生・大学生・院生が集まる研究プロジェクトをサポートする立場から助言。

フロア : 企業人、学生、大学人

19:25～ 19:30 **[閉会あいさつ]**

村松 正和 電気通信大学長

19:30～ 20:30 **[パーティタイム]** 対面会場にて交流会 (軽食付き)

お申込みは >>> <https://x.gd/lymK1>

または右のQRコードから→



<主催> 一般社団法人 スーパー連携大学コンソーシアム

<お問合せ> TEL : 042-443-5939 mail : jim@super-daigaku.com